

第24回全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会

未来の全日本チャンピオン戦 小学生 男子組手試合 試験的实施

2013年8月9日

日本テコンドー協会

宗師範 河 明生

日本テコンドー協会（以下、JTA）の加盟クラブには、優秀な蹴美の才能が育ち始めている。

未来の全日本フルコンタクト・テコンドー・チャンピオンに成長するであろう小学生蹴士である。

才能は、好敵手と競い、もまれてこそ開花するものである。

JTAは、未来の全日本フルコンタクト・テコンドー・チャンピオンを育てるため、

小学生男子の選ばれし蹴士達が、格闘技の殿堂・後楽園ホールで輝ける機会を提供すべきである。

そこで第24回全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会において小学生男子組手試合を試験的に実施し、

JTA初代小学生組手チャンピオンを決定する。

ワンマッチでも実施する。

ただし、本種目の実施は固定化しない。優秀な選手が存在する限りにおいて実施する。

組手ルールは、JTAライト・テコンドー・ルール小学生部特別ルール（近日中に公開）とする。

無差別級のため、突きは全面的に禁止し、

フルコン系空手の得意技である回し蹴りは上段・中段ともに禁止する。

ヘッドギアと胴防具を必ず着用しなければならない。

しかし、組手は事故のリスクがある。安全ではない。

選抜されたからといって必ずしも出場する義務はなく、不参加によって生じる不利益は皆無である。

とくに、成長期の差異があり、身長や体重での格差があるので、保護者は熟慮し、慎重に判断して欲しい。

本人が出場する意思が固く、保護者も許可する限りにおいて本種目は成立する。

現時点で選抜された小学生蹴士は下記の通りである。

小学生男子の場合、身体的能力に秀でた選手がおり、非有段者であっても、ランカーとする。

ただし、非有段者の場合、全日本FT大会には出場することはできない（*印で表示）。

昇段した後、来年度第25回全日本FT大会での活躍を期待する。

茶帯の場合は、昇段審査に合格した場合に限り、出場することができる。

| ランキング | 選抜者名 | 段位・級位 | 所 属 | (指導者) | 学年 |
|-------|-------|---------|---------------|--------|--------|
| *第1位 | 二川海斗 | 3級 | 兵庫加古川テコンドークラブ | (新宝英明) | 小学校5年生 |
| 第2位 | 青木隼人 | 初段審査継続中 | 東京江東テコンドークラブ | (植田博和) | 小学校5年生 |
| 第3位 | 盛島隆也 | 初段 | 品川浜川テコンドークラブ | (盛島一盛) | 小学校6年生 |
| *第4位 | 寺川洸大 | 3級 | 長崎佐々テコンドークラブ | (廣川禎教) | 小学校5年生 |
| *第5位 | 本多 尊 | 2級 | 滋賀彦根テコンドークラブ | (河 明生) | 小学校6年生 |
| *第6位 | 二川虎誠 | 3級 | 兵庫加古川テコンドークラブ | (新宝英明) | 小学校4年生 |
| 第7位 | 社家間稜晟 | 1級 | 福岡筑紫野テコンドークラブ | (福島成勇) | 小学校5年生 |
| 第8位 | 長濱聖英 | 初段審査継続中 | 長崎佐世保テコンドークラブ | (廣川禎教) | 小学校5年生 |
| 第9位 | 森 慎治 | 初段審査継続中 | 福岡筑紫野テコンドークラブ | (福島成勇) | 小学校4年生 |
| 第10位 | 福島宏青 | 初段 | 福岡筑紫野テコンドークラブ | (福島成勇) | 小学校4年生 |

以上10名